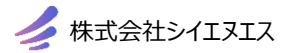


2023 年 12 月 20 日



(コード番号：4076 東証グロース)

(TEL 03-5791-1001)

シエヌエス、SAS9 ユーザを対象とした SAS Viya への移行を支援する新サービス

「U-Way Migration to SAS Viya 構築支援サービス」を提供開始

社会を前進させる新価値を生み出す IT ソリューションカンパニーの株式会社シエヌエス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：関根 政英）は、SAS のクラウドベースの AI/アナリティクス・プラットフォーム製品「SAS® Viya®（以下、SAS Viya）」の導入支援を目的に、新サービス「U-Way Migration to SAS Viya 構築支援サービス」を 2024 年 1 月より提供開始いたします。



「U-Way」とは、利用者目線に主眼を置き、それぞれの目的に合わせた道を提供するという意味を含んでいます。お客様のニーズに合わせて、お客様の期待値を超えるサービスを提供いたします。

■ U-Way for Migration to SAS Viya 移行構築支援サービス

・背景

当社は、SAS のデリバリーパートナー、および SAS Viya の構築ケイパビリティを持ったベンダーとして、すでに大手 SAS ユーザ企業様に対して、SAS9 から SAS Viya への移行の知見・実績を有しております。

マーケティング戦略の検討や、データに基づく意思決定をはじめ、経営においてデータ分析業務は重要ですが、最大限に活用するには自社にあった環境を構築することから始める必要があります。多くの SAS9 ユーザは、同業他社に先駆け SAS Viya への移行を果たし、データ・アナリティクスに基づく迅速な意思決定の実現や、ビジネスの競争優位性を獲得・維持する必要性を実感しています。一方で、SAS Viya は SAS9 と異なるアーキテクチャを採用しており、既存の SAS9 に係るケイパビリティのみでは、移行のハードルが大変高くなることが想定されます。

当社では、移行計画の策定、移行先インフラの構築、インストレーション、移行作業の実施、移行後の運用保守、アナリティクス組織の立ち上げなど、必要に応じて様々な形態でご支援するサービスを開始いたします。

・サービス内容

SAS Viya 移行における SAS ユーザ企業様のペインを解消します。



サービスの内訳は、①アセスメントサービス、②インフラ構築サービス、③保守サービスとなります。

移行プロセス	ご提供サービス	ご留意事項
アセスメント	アセスメントサービス Viyaインフラに求められるリソース量、他システムとのID連携要否、CDWとの接続要否などの事前評価	✓ アセスメントの結果次第では、別途、個別SIや追加検証が必要となる場合がございます
インフラ構築	インフラ構築サービス amazon EKSクラスタ構築、Viyaインストール Azure AKSクラスタ構築、Viyaインストール Google Cloud GKEクラスタ構築、Viyaインストール ORACLE Cloud Infrastructure OKEクラスタ構築、Viyaインストール	✓ お使いのクラウドサービスに合わせて、左記よりひとつをご選択ください ✓ クラウドサービスによってサービス基本価格やViyaのサポートレベルが異なります ✓ 左記は基本価格であり、標準的な構成からのカスタマイズの度合いに応じて変動する可能性があります ✓ 本サービスには、Viyaのライセンスや、クラウドサービスのアカウント開設、クラウド利用料金は含まれません
資産マイグレ	保守サービス Viyaのバージョンアップ・ライセンス更新、クラスタ拡張などの構成変更、バックアップリストア、問い合わせ対応	✓ 保守サービスとしてご依頼いただける内容や、ご依頼の総量に制限がございます
検証テスト		
保守・運用	その他 ※別途ご相談ください (Appendix)	✓ Viya移行における資産マイグレや検証テストだけでなく、必要に応じた様々な形態でのご支援が可能です

① アセスメントサービス

SAS Viya インフラに求められるリソース量、他システムとの ID 連携要否、CDW(Cloud Data Warehouse)との接続要否などの事前評価をするサービスです。

② インフラ構築サービス

すでにご利用中のクラウドサービスに合わせて、マネージド kubernetes サービスの構築・SAS Viya インストールをするサービスです。主要パブリッククラウド (AWS, Azure, GCP) のマネージド kubernetes サービスすべてに対応可能なほか、クラウド利用料金の圧縮メリットが大きい OCI (Oracle Cloud Infrastructure) をご選択いただくことも可能です。OCI を利用する場合、SAS としてのサポートレベルは限定サポートとなりますが、サポートレベルの差分につきましては、保守サービス内で吸収することが可能です。

③ 保守サービス

SAS Viya のバージョンアップ・ライセンス更新、クラスタ拡張などの構成変更、バックアップリストア、問い合わせ対応をするサービスです。SAS Viya のインフラ維持に一般的に必要な作業内容と作業量を提供いたします。クラウドサービスに OCI を選択いただいた場合、SAS テクニカルサポート問い合わせ代行の中で初動切り分け・原因調査も実施いたします。

その他、必要に応じて SAS Viya の利用方法のレクチャも可能です。

■ エンドースメント

SASは、シイエヌエスの「U-Way Migration to SAS Viya構築支援サービス」開始を心より歓迎します。このサービスによって高度なCloudプラットフォーム上で安心して迅速にSAS9からSAS Viyaに移行をし、早期に新しいビジネス価値を創出することが可能となります。また、このサービスによりお客様が選択できるCloudプラットフォームの選択肢が拡大することでお客様のクラウド戦略をより強かにサポートすることが可能となりました。今後ともSASはシイエヌエスとともにお客様のクラウド戦略およびアナリティクス戦略を支援してまいります。

SAS Institute Japan株式会社 代表取締役社長 手島 主税

■ サービスに関するお問い合わせ先

株式会社シイエヌエス Bigdata&Analytics事業部・システムプラットフォーム事業部

E-mail : u-way@cns.co.jp

■ 本件に関するお問い合わせ先

株式会社シイエヌエス 経営企画部

E-mail : cns-ir@cns.co.jp